猪名川町立松尾台小学校だより

千里同風

令和２年（２０２０年）
７月号②
第 １１ 号

足下の悪い中、分散参観にお越しいただきありがとうございました。

新型コロナウイルスによる臨時休校が続き、６月より学校を再開しましたが、学校での子どもたちの学習、生活の様子はどうなのだろうとお心遣いをいただいていたことと思います。本来であれば、一斉に授業参観、学級懇談をさせていただくところですが、３密を避けなければならない状況下、地区別、短時間、廊下からの参観と様々な条件のもと、雨で足下の悪い中、また、予定していた８日(水）が、大雨警報のため臨時休校となり、翌日に順延となってしまい、急遽ご都合ご都合を合わせてお越しくださり、本当にありがとうございました。

保護者の方からも、「このような状況下で、学校の様子が気になっていましたが、様子を見させていただけて、安心しました。」というお言葉を聞かせていただきました。しかし、学校としてできる限りの配慮をしても防げない密に不安を感じられた方もおられたかも知れません。

検温、手洗い・消毒、マスク着用、換気、できる限りの間隔。学校として気を緩めず、できる限りの対応をして参ります。ご家庭、地域でもご理解、ご協力よろしくお願いします。１３日（月）からの、希望制の教育相談会にもお越しくださりありがとうございました。

大雨(災害)に備える。

最近、前線による大雨が続いています。７月８日（水）は、未明まで続いた大雨で、土砂災害の危険から、大雨警報が続き臨時休校になりました。

１４日（火）も朝から大雨の中登校、短時間ですが午前中に大雨警報が発令されました。全国的にも九州地方や中国地方、中部地方では、川の氾濫、土砂災害等で尊い命がたくさん奪われるような甚大な被害が出ています。「数十年に一度の・・」「これまでに経験したことがないような・・・」という報道を耳にします。「避難が必要なほどの」と考えておく必要があるのではないでしょうか。

猪名川町でも松尾台小学校は、大雨が続くと比較的早い段階で避難所の開設場所となります。万一に備えて、避難に必要な持ち物（時節柄、マスク、体温計等も必要）を準備しておくことも大切なことです。

お家でも防災について話をしてみてください。

6年生が1年生を迎える会を開いてくれました。

本来ならば全校生で、新しく仲間入りした１年生を歓迎する会を催すのですが、今年度は、１学期の委員会活動も実施していない状況で、児童会として行事が計画できていません。また、全校生が一堂に会することも密を避けるため控えています。

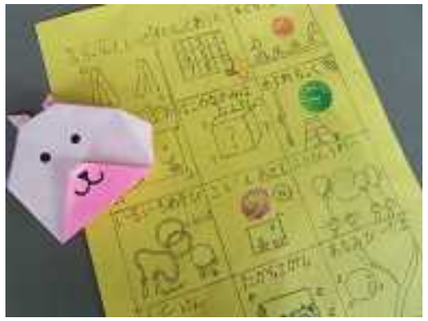
そんな中、最高学年である６年生が、１年生を歓迎する会を企画し、しっかり準備して、７月９日（木）に体育館で１年生を迎える会を開いてくれました。

１年生が楽しめるゲームなどをお店形式でたくさんの用意してくれて、１年生も大喜びでした。

すてきな景品まで用意してくれて、１年生は大満足でした。

６年生の皆さん、本当にありがとうございました。

２～６年生の皆さん、これからも１年生をよろしくお願いします。



夏休みを目前にして

夏休みまであと２週間となりました。今年度は臨時休校の関係で、８月１日（土）から１６日（日）までの２週間ですが、夏休みならではの体験、経験、学習ができたらいいなあと思います。

しかし、ここに来てまた、コロナウイルスの感染拡大の傾向が顕著になってきています。感染者の低年齢化に併せ、軽症、無症状の人も増えている状況。自身が罹患している自覚なく行動し、感染経路不明による感染が拡大していることが考えられます。

そして、Ｇｏ ｔｏキャンペーンの実施で移動を促す取り組みに対しても賛否が分かれています。

２３日からの４連休の過ごし方で感染拡大に大きな影響が出るのではないかと不安に感じます。目に見えないもので、避けようがないのも事実です。「３密を避ける」という基本的なルールをしっかり意識して、リスク回避に十分気をつけて行動することが重要です。やはり、心の中には「自粛」の気持ちを持っていたいものです。

リスクが大きい状況が続くと実施しようとしている学習や行事もできなくなってしまいます。みんなが意識して行動しなければならないことですが、まずは、一人一人ができることを実行していきましょう。